

# 恵泉女学園

市進学院主催 学校訪問会レポート  
2018年 5月 17日 (木)

2018年5月17日、天候もよく穏やかな陽射しの中、恵泉女学園の学校訪問会が行われました。

花壇にはきれいな花が咲き、会場となったメディアセンターの吹き抜けからは明るい光が差し込んでいました。



加藤校長より、「3つの教育基盤『聖書』『国際』『園芸』が、それぞれ主体性、多様性、協働性を育んでいく」というお話がありました。

また、副校長の本山先生より、「論理的思考力を育成する『考える恵泉』、多様性を理解し受容する『英語の恵泉』が、2020年にスタートする「大学入学共通テスト」にも対応している」というお話がありました。

入試広報部部長の徳山先生より2019年の入試概要について「2月3日の入試は午後にS方式(2科)で実施する」というお話がありました。今春の入試については「合格には50~60%の得点が必要」とのことでした。



説明会のあとは校内見学。清閑な中に、活発な授業の音が聞こえてきました。

蔵書数9万冊のメディアセンター、毎朝礼拝を行うフェロシップホール、生徒の憩いの場であるカフェテリアなど、立派な施設を見学させていただきました。



先生方の熱心な説明に、参加された保護者のみなさまは聞き入っていました。また、授業の見学では、主体的に発言をする在校生のみなさんが印象的でした。参加された保護者の方からは、「安心して娘を通わせることができる学校だと感じました」「恵泉で学べたら、10年後、20年後に社会で活躍している姿が思い浮かびました」とのご感想をいただきました。